



インフラ統合計画支援コンサルティングのご紹介

■ インフラ統合のブループリントとロードマップを策定

資源の最適化と効率的な管理を実現するインフラ統合が TCO 削減に貢献する施策の1つとして注目を集めていますが、自社の現状および導入時のインパクトを考えると実施に躊躇している企業が多いのではないのでしょうか？

本サービスでは、仮想化などの技術動向を踏まえた統合後の姿の作成だけでなく、アプリケーションへの影響を可能な限り抑えつつ早期の効果創出を図るためのロードマップを作成し、インフラ統合の実現を目指すお客様をサポートいたします。

➤ 仮想化など技術動向を踏まえ、最適な姿を描きます

- 最新技術情報と技術動向を踏まえた上で、流行にとらわれず、将来を見据えて今採用すべきITインフラ統合技術を採用します

➤ アプリケーションへの影響を可能な限り抑えます

- 開発部門への負荷を最小限に留めるため、アプリケーションの改修を可能な限り必要としないようITインフラ統合施策を策定します

➤ 低コストで高い効果を得られる施策を策定します

- 統合難易度と統合効果の観点から既存システムの整理を行い、積極的に早期実現し効果創出を狙うべき領域から優先して統合施策を策定します

➤ インフラ統合によりITコストを平均20～35%削減が可能です

- 仮想化などの技術を活用する標準・統合化されたITインフラを採用することにより、弊社実績として平均20～35%のITコストの削減が可能です

■ お客様のニーズ

- ITインフラ(サーバ、ストレージ、ネットワーク、etc)を統合し、運用コストを削減したい
- 効率化と災害対策を考慮し、データセンタの最適な集約・分散を行いたい
- ストレージ用途やバックアップ方式を統一し、バックアップ品質を向上したい
- 運用業務を統合することで、工数の削減、対応リードタイムの短縮を目指したい

お問い合わせ先:

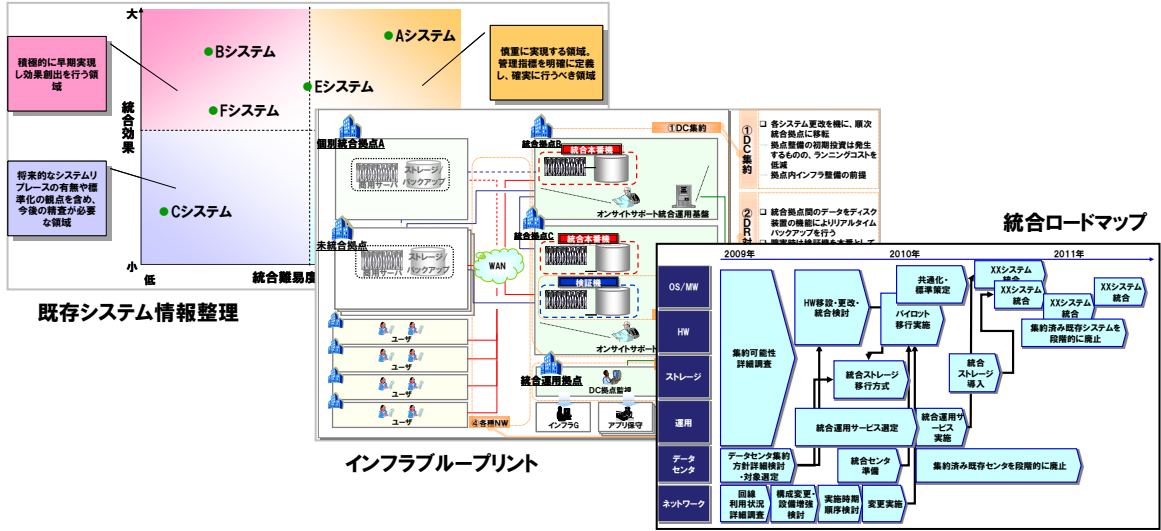
株式会社デナリコンサルティング

TEL:03-6890-1121 / E-mail: info@denaliconsulting.jp



サービス概要

■ アウトプットイメージ



■ 検討プロセス



<p>> 既存システムの把握 既存システムの情報を収集(業務特性、システム構成、コスト構造等)し、統合化施策のInputとする同時に最新技術情報を収集</p> <p>> 統合施策の立案 技術的な適用範囲を見極め各レイヤ別の施策を定義し、あるべき絵姿を立案</p> <p>> 削減目標の立案 施策に沿った統合を行った場合のコスト削減効果見積りの概算を行い目標を定義</p>	<p>> 適用範囲・計画の具体化 施策を個々のシステムに適用し、それぞれの依存関係等に鑑みて計画を具体化する</p> <p>> 施策の検証 立案した施策の実現性の精緻な検証を行い、適用範囲を明確化する</p> <p>> RFIの作成支援 具体化した計画をRFIの形に整理する</p>	<p>> 統合化実施 統合インフラを立ち上げ、各システムを集約化して行く</p> <p>> 効果検証 集約化による効果を測定し、随時対応・見直しを図る</p>
--	--	---

■ スケジュール

